

# しみの種類



## 種類 老人性色素斑

主に紫外線の影響や肌の老化が原因で引き起こされる一般的に多いシミ。淡いものから濃いものまでありますが輪郭がはっきりしていることが特徴。

🔍 参考レベル3~8 ( 難易度☆☆☆ )

敏感度	高い		→		低い
レベル	1~2	2~3	4~5	6~7	8
蓄積年数	浅い		→		長い
レベル	1~2	2~3	4~5	6~7	8
肥厚度	低い		→		高い
レベル	1~2	2~3	4~5	6~7	8

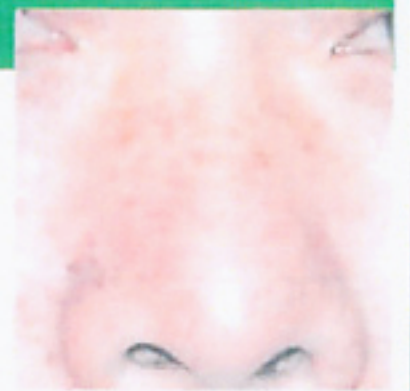


## 種類 そばかす・雀卵斑

薄い褐色の小さな斑点。主に鼻や頬にかけて発生しやすく手、背中、肩にできることもあります。そばかすの多くは遺伝的な影響が多く両親や祖父母など家系にそばかすをもつ人がいると発生しやすい。

🔍 参考レベル3~8 ( 難易度☆☆☆ )

※表皮部分にあるメラニンにのみ効果的



## 種類 肝斑

肝斑とは額や頬に左右対称でできる色素斑で肝臓のような形で現れることからこの名で呼ばれています。30~40代女性にできやすく妊娠時やピル服用時に表れることが多いことから黄体ホルモンの影響が関係しているとされています。

🔍 参考レベル3~6 ( 難易度☆☆☆ )

※表皮部分にあるメラニンにのみ効果的



## 種類 炎症後色素沈着

皮膚の炎症、損傷後にできる色素沈着。ニキビ、アトピー性皮膚炎、虫さされ、ムダ毛処理後の炎症、火傷、レーザー治療によるダメージによるもの。皮膚が物理的な刺激を受けるとメラニン色素をたくさん作り出し肌に残ってしまいます状態。

皮膚の炎症期間が長くなるほど色素沈着がひどくなる場合があります。肌のターンオーバーの遅い身体によく残りやすい。

※ピグメンテーションデトックスでは施術ができないものとなります。

